

三部合同
学習旅行会

思いのほか奥深く見どころ多い 南房総館山を探索

千代田
区職労

退職者会ニュース

第2017-7号
17年10月15日
退職者会
ニュース
編集委員会
3221-0052



館山城 (八丈島博物館)

九月二四日、二五日、三部合同学習旅行会が行われました。行先は千葉県館山市。館山市は海に恵まれ自然豊かで歴史的名所も多いところ。また戦跡も多く平和学習が盛んな町です。参加者は二十一名でした。館山での二日間、平和を学び、観光地を巡り、海の幸を堪能しました。

「平和と文化の街づくり」を学ぶ

午前八時三〇分に区役所前をマイクロバスで出発。二時間で学習会と昼食会場に到着。「NPO安房文化遺産フォーラム」の池田さんを講師に、館山の歴史・文化・戦跡などについてお話をお聞きしました。

盛り沢山の見学

昼食は地元でとれた新鮮なお刺身や鮎料理に舌鼓。午後はNPOの案内で、総延長一・六km、軍の司令部がおかれ航空要塞的機能を持ったとされる赤山地下壕、女性の長期保護施設「かにた婦人の村」、従軍慰安婦石碑、アメリカ占領軍の上陸地などを見学しました。「戦争遺跡は平和の語り部」として平和と文化を

退職者会秋のハイキング 今回は小江戸「川越」を散策

恒例となった秋のハイキング。今年はお存知の方も多い小江戸・川越を散策します。

川越市は遠く古代より交通の要衝、入間地域の政治の中心として発展してきた街で、都心から30キロメートルの首都圏に位置するベッドタウンでありながら、豊かな歴史と文化を資源とする観光都市としても知られています。

見どころの多い川越ですが、今回散策するのは喜多院周辺と蔵造りの町並み。

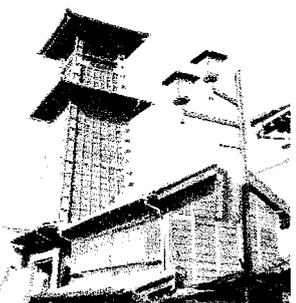
JR川越駅から巡回バスで目的地に移動し、散策します。季節柄、紅葉が見られるかも・・・。

有名な時の鐘の音を聞きながら小江戸の雰囲気味わう、そんな散策に参加しませんか？

散策終了後は懇親会も予定しています。

日時 11月24日(金) 12時50分集合
(※昼食は済ませてご参加下さい。)

集合 川越駅 東武東上線改札口前集合
※ 川越駅は東武東上線と、JR川越線が乗り入れています。JRを利用の方は改札を出て右側に東武線の改札がありますのでご注意ください。
申し込みは、千代田区職労事務所 TEL03 (3221) 0052まで



「海の幸」を描いたといわ

画家・青木繁の足跡をたどり、観光地を巡る

二日目は近代美術史上最も有名な洋画家・青木繁が滞在して国の重要文化財「海の幸」を描いたといわ

水上会長から最後に、高齢者が豊かに健康に過ごせる社会を目指して退職者会は頑張っている。平和の問題も今とても大切。こ

画家・青木繁の足跡をたどり、観光地を巡る

午後も館山城、大福寺(崖観音)を見学。二日間を通過し階段、登り下りの多い行程となりましたが、皆さん元気に歩き旅行を楽しみました。

れからも楽しく交流を深めながら、年金問題、憲法問題などに声を上げていきましよう」と挨拶がありました。旅行は無事に終了しました。



旧海軍の赤山地下壕に入る

安倍政権による憲法9条改憲に反対する 全国市民アクションが 著名人19名の呼びかけで結成されました

安倍政権によって、特定秘密保護法、安保法制（戦争法）、共謀罪と、憲法を無視した悪法が次々と強行成立させられました。その延長線上に安倍首相は「憲法に自衛隊を明記して二〇二〇年の施行を目指す」と発言しました。

文化人・宗教家・ジャーナリストらが立ち上がりました。その方々は下段に記した十九人です。瀬戸内寂聴さんやノーベル賞の益川敏英京大名誉教授、前法政大総長の田中優子さんやなかにし礼さんいます。穏健な方から毒舌の方までおなじみの人や、「えっこの人も」と驚きの人も名を連ねています。

これらの方々が安倍首相の暴走に、もう黙ってられないと声を上げ、何としても9条を守り抜こうと立ち上がり、その呼びかけに応じ、三〇〇〇万人署名のとりくみで改憲阻止へ

この発足集会で「憲法9条改憲に反対する全国統一署名」の実施が提起されました。目標は何と三〇〇〇万人です。さつそく退職者会も趣旨に賛同してとりくみます。会員の皆さんの積極的なご協力をお願いします。

安倍9条改憲を阻止するための署名活動が始まっています。

この署名は、9月8日に行われた「安倍9条改憲NO!全国市民アクション」のキック・オフ（発足）集会で「広範な人々と共同して、地殻変動を起こし、安倍政権を倒して憲法9条改憲をやめさせよう」「3000万人を目標に集める憲法9条改憲に反対する全国統一署名をはじめ、今日から全国各地で運動を広げていこう」との呼びかけではじまったものです。

一旦はトーンダウンしましたが、改憲への動きは続いています。そして、森友・加計問題での追求を逃れようとして異例の臨時国会冒頭解散を行っての総選挙で、10月2日に自民党の発表した総選挙公約で、安倍晋三首相が提起した憲法9条の空文化を狙う「自衛隊の明記」を重要項目の一つとして打ち出したのです。

3分の2の議席を占めれば、改憲派が2018年通常国会での改憲発議をねらってくる可能性も指摘されています。このような中で「安倍9条改憲NO!」の署名を多くの人に訴えることが大変重要となっています。この署名は、憲法を改正する必要があると考えている人であつても、安倍首相が今行おうとしている9条の改憲には反対だといふのであれば、だれでも署名してもらえます。

安倍9条改憲NO! 憲法を生かす全国統一署名を成功させよう!

すでにご承知のとおり、安倍首相は今年5月3日の憲法記念日に9条の条文をそのままにして自衛隊の存在を書き込み、2020年には改正施行したいという改憲構想を明らかにしました。

総選挙に向けては自民党のほか、「日本維新の会」も「憲法と9条の改定」を初めて掲げ、「希望の党」も「憲法9条を含む憲法改定」を掲げています。

自民党が改憲を掲げて選挙に挑むのは「結党以来初めて」であり、自公がたとえ後退しても、維新、希望と合わせて改憲勢力が国会で

な惨敗や内閣支持率の急落によって、その後、東京都議選での歴史的な惨敗や内閣支持率の急落によつて、

希望と合わせて改憲勢力が国会で

希望と合わせて改憲勢力が国会で

全国市民アクション・キックオフ集会に参加して 渡辺富子

3000万人署名を集めて安倍首相に憲法を変えさせないぞ、と9月8日の集会に参加しました。その名も「安倍改憲NO!全国市民アクション・キックオフ集会」です。私は全国市民アクションと呼ぶことにします。落合恵子さん、瀬戸内寂聴さんらの呼びかけで、戦争法廃止の総がかり行動や改憲NOのたくさんの人たちが集まってできました。落合さんは小さな違いは持ちつつも大きなものに立ち向かう、ふんわり柔らかなものが必要だった、国民を戦争に巻き込むのは簡単、外国から攻められているといえいいのだから、この国の防衛費は右肩上がりだ、このお金を医療の必要な人たちに、福島から出ざるを得なかった方たちの住宅手当に当てたら、どんなに助かるかと思うと悔しい。私たちの安全保障は9条を守ること、米軍基地をなくすこと、原発をなくすことが誇りです。香山リカさんは、財界人の中に平和主義者がいっぱいいる、メディアも変わってきている、ガラガラと音を立てて世の中を変えよう、あと少しだ、安倍政権の終わりをみよう。松本ヒロさんは、憲法前文の一人芝居を見せてくれました。

9条は守りたい一心で駆けつけた集会でした。わかったことは、安倍内閣はやめてもらうしかないということです。そのために3000万人署名をする、安倍昭恵氏にもしてもらおうぞ、という決意とユーモアを持つと思いました。みんなで署名をしましょう。

全国市民アクション発起人のみなさん

- 有馬 頼底
- 内田 樹
- 梅原 猛
- 落合 恵子
- 鎌田 慧
- 香山リカ
- 佐高 信
- 澤地 久枝
- 杉原 泰雄
- 瀬戸内 寂聴
- 田中 優子
- 田原 総一郎
- 暉峻 淑子
- なかにし 礼
- 浜 矩子
- 樋口 陽一
- 益川 敏英
- 森村 誠一

(あいさとお願)

森友・加計疑惑隠へい解散

総選挙で、憲法が生かされ、くらしと平和が守られる社会を！

理不尽な冒頭解散

九月二五日、安倍首相は突然衆議院の解散を表明しました。

解散となれば、国民に信を問う争点があればなりません。安倍首相が持ち出した問題は、消費税増税の使途を変更するといふものでした。このような事案がこれまで論議されてきたいきさつもなく、多額の費用を使つてまで、この時期に選挙で争う問題でもないことは明らかです。実際、臨時国会が開会されるや、所信表明もいまま冒頭解散してしまいました。もともとこの臨時国会は六月に野党四党が憲法にのっとり開会を要求したもので、憲法五十三条に基づき、内閣は臨時会を開かなければなりません。それを三ヶ月以上も放置し、ようやく開会した途端、審議抜きで解散する、安倍内閣の憲法無視の姿勢極まれています。同時に本来審議すべき諸法案をながしにする国会軽視、ひいては国民無視の姿勢として批判を免れません。

このような暴挙に打って出た理由は、国民の多くが森友・加計疑惑を封印しようとしたものと受け止めています。その通りでしょう。国会審議が始まれば安倍首相は自身の国政私物化疑惑の矢面に再び立たざるを得

ず、窮地に追いやられることは目に見えています。これを避けたい、というのが唯一納得いく理由であることは確かです。

このような理不尽な解散総選挙ですが、だからと言って無視することはできません。退職者会は、これまで会員の暮らしを守り、戦争のない平和な世の中を作るために国の政治に対して様々な要求を掲げ、また要求に反する施策には反対してきました。今回の選挙はこうした私たちの要求や思いを少しでも前に進める絶好の機会でもあります。

年金・社会保障、平和、原発等の要求の前進を！

この間とりくんできた切実な問題は、年金・社会保障制度の改善、実際のところは現政権による度重なる改悪に反対するたかいたか。三年間で2・5%の支給減、マクロ経済スライド導入によつて際限なく減額する仕組みなど、私たちが被った痛みは到底容認できないところへ来ています。この選挙を通じて、弱い者いじめの政治から年金生活者、高齢者、社会的弱者などの生活と権利が守られ向上するよう政治へと転換させたい思いは切実です。

また、平和の問題は、戦争体験世代を擁する会としてとりわ

へ三度に及ぶ沖繩への平和ツアー

で、沖繩における米軍基地の実態をつぶさに見聞きした体験を踏まえて、米軍基地の撤去、辺野古地区への新基地建設反対を掲げて取り組んできました。先日起きた東村高江での米軍ヘリ墜落炎上事件は、危惧された危険な基地の実態を物語っています。この総選挙で現政権の無謀・無法な沖繩への仕打ちの是非が問われるべきだと考えます。

原発や核の問題でも、現政権が進める原発再稼働や、核兵器廃絶に背を向けた態度が是正される方向に動くことを望みます。二十二日に投票日を迎える総選挙が、会員の皆さんが棄権することなく、積極的な投票行動で退職者会が取り組む「くらしと平和」のより良い方向への一歩となるよう願うものです。

また、退職者会はこの間、延べ2年前戦争法案阻止で国会前を埋め尽くした人たちが、今でもあの光景がはつきりと浮かんでくる。戦争法は安倍政権に強行採決されてしまったが、あれから2年、戦争法廃止の声はますます大きくなっている。今年9月19日、国会前は1万人を超える戦争法は今すぐ廃止！の声が響いた。戦争させないママの会大田のお母さんは、大きく成長していた。戦争法を廃止するためにも野党と市民の共闘で何としても安倍政権を倒したい、そのためにも今度の選挙、できることは何でもやろうと呼びかける。2年前の戦争法案阻止で初めて自分の意思をツイッターで表明したというお母さんは、とても強くなっていた。よし！安倍政治を終わりにさせよう！と元気をもらったスピーチだった。 土屋喜代子

戦争法強行採決から2年国会前で集会

9月19日、戦争法が強行採決されて2年です。2年前のこの日も、私はここに居ました。小雨の降ったりした日で水上会長と一緒に。野党共闘、市民連合、などという言葉などない時でしたが、はぐれたら会えないかもしれないと思う程たくさんの人でした。そして、今日の参加者数は10500人。きっと2年前と同じように、居ても立ってもいられず駆けつけた人達も多かった事でしょう。今は、野党は共闘、市民と共闘。諦めずに行動を続けて行く事が大切だと思っています。 西本由起子

安保法制（戦争法）の強行から2年となった9月19日、国会前集会に参加しました。できる限り毎月19日の行動に参加してきましたが、今回は2年目の日とあって参加者も多く、「私たちは諦めない！」「戦争反対！」と訴え続ける仲間がいることに大きく勇気づけられました。 安保関連法に反対するママの会の代表の方から「誰の子どもも殺させない、殺さない」「この悪法を廃止するためには安倍さんに辞めてもらう。そのためには選挙で民意を示そう。野党と市民の共闘を！」と力強い訴えに感動し、比較的高齢者の参加が多い中、若い人の発言に大いに励まされました。戦争法を廃止にするまでこの運動が終わることはないかと確信しました。 櫻井和恵

近況報告 橋本 泉

退職して半年、時間に終わっていた生活から自分のペースで時間を使える生活をやっと思しめるようになってきました。

ただ運動不足は否めず、何か運動したいと思っていたところ地元の知り合いに卓球を誘われ、ラケットも持っていたので即決で参加することにしました。週一回午前中、メンバーは平均年齢72歳の女性のみ。自分の都合に合わせた時間に参加してよいという気楽な会です。先日は、もうすぐ80歳という方とラリーをしました。80歳といっても背筋もシャンとして、30分間打ち合える体力もあり、時折強めの球が返ってくるので気が抜けません。途中で他のメンバーから「畑で採れた野菜持って行って〜」「旅行のお土産のお菓子食べて〜」という声がかかり、とても和やかな雰囲気も漂っています。この居心地がよく、身体にもいい卓球、続けていこうと思っています。

最近、その卓球の仲間に誘われて、一級葬祭ディ

レクターによる『終活の学習会』に参加しました。改めて『終焉活動』とは、誰しも避けて通れない老・病・死に対して、自分なりの考えをきちんとまとめ、自分の大切な家族等に伝えておき、いざというときに自分の考えが実行されるように準備すること。この学習会で、自分の考えを伝える手段としてエンディングノートの活用を勧められました。無料なので、友人の分も貰ってきました。

終活なんて、自分にはもう少し先の話しかかと思っていたのですが、よく考えれば自分も終焉に向かってスタートしたのだということが認識できたので、参加して良かったと思いました。具体的なことはまだまだですが、「自分のこれからの人生を見つめ考え活動する終活」を遠方に住む母の終活も手伝いながら始めようと決意だけはしているこの頃です。

とりあえず、総選挙で安倍さんの5年間の暴走政治を終焉させなくては・・・。

私の近況

前号につづき、退職者会幹事の「近況」を掲載します。



楽しい老後を過ごすために 西本由起子

50代で退職し若い若いなんて思っていたら60を過ぎていました。母の介護とあって退職したけれど、その父と母も居なくなってしまうました。それでも退職した後だったので多少気持ちの余裕を持って見送れたかなと思っています。

退職して直ぐに退職者会の幹事になりました。訳も分からず始めたのですが、皆さんと活動することが私が社

会との繋がりを持つ一歩だったと感じています。

孫が産まれ先日2歳になりました。近くに居るため時々預り面倒をみているのか遊ばれているのか？そんな楽しい時を過ごしながら、この孫の成人式までは、お互い元気でいたいと夫と話しています。

これからも安心して楽しい老後過ごす事が出来る社会を目指し行動に参加して行きたいと思っています。家庭菜園、パッチワークなど結構忙しく過ごしています。

脳梗塞体験記

予防等に役立つことを願って2

服部 明

5年前に脳梗塞を患い、三か月に及びリハビリ病院での機能回復訓練にもかかわらず、左半身片麻痺という後遺症が残りました。脳卒中の予防等に役立てていただけたらと思います。前号でその経緯を紹介しました。今回はその続きです。



発症直後の急性期を、リハビリのない病院で過ごした私は、早くリハビリ専門病院に移りたい、と気持ちは焦りましたが、病室の空きを待つてようやく転院できた時には三週間が経っていました。

ようやく移ったリハビリ専門病院は、設備もスタッフも充実しており、毎日理学療法と作業療法の訓練詰めの日々を約三か月過ごしました。しかし、左手の機能は思ったように回復せず、医療保険を使った訓練はこれまでも、あとは介護保険を使ってやりなさいということで、秋風の吹く頃病院を出ました。

介護保険は発症間もないころ市に申請しました。病院に市の調査員が来て私の身体機能や日常の生活状況を目視と聞き取りで確認していききました。市の判定会議などを経て介護認定が下りたのは一か月後で、「要介護4」と認定されました。介護保険は六五歳から被保険者としての資格が得られます。当時私は六四歳でまだ介護認定を受けられない年齢でした。しかし調べてみると、脳卒中などにより身体不

自由になった場合は、六四歳以下でも申請できることが分かったのです。要介護4はかなりの重度の認定です。調査員が面接したところはまだ歩行できずにいたためこのような判定になったのでしよう。翌年の再判定では一挙に「要支援」となりました。ケアマネージャーの選任、ケアプランに基づく介護事業者との契約、そしていよいよ通所と訪問によるリハビリの開始と、退院後は忙しく、また介護保険制度についての知識を習得することも必要で、目まぐるしく過ぎました。

それから五年、リハビリは継続していますが左手の機能は十分には回復しないままです。急性期に専門的なりハビリを受けたいならば、と今でも悔しい思いに駆られます。

リハビリ専門病院を選ぶ際の私の経験も参考までに記しておきます。

急性期が過ぎ安定期に入ってから、一、二週間したら退院となり、後遺症が残っている場合は自宅

健康長寿論考(5)

認知症による「物忘れ」と加齢による「物忘れ」

松浦永司

前回までは寝たきり原因一位の脳卒中の経過や症状、予防法などを調べてきました。今回は寝たきり原因二位の認知症について考えてみましょう。

まず認知症の定義です。「いろいろな原因で脳の細胞が死んでしまったり、働きが悪くなったりしたためにさまざまな障害が起こり、生活するうえで支障が出ている状態のこと」を認知症と言います。生活するうえで支障が出ている“状態”とあるように、認知症は病名ではなく症候群です。病名としての認知症としては「アルツハイマー型認知症」「脳血管型認知症」「レビー小体型認知症」などがあります。

さて、私たち高齢者は集まるごとに認知症の話題が出ないときはないくらいです。そのくらい認知症に対する不安を誰でもが持っているということでしょうか。

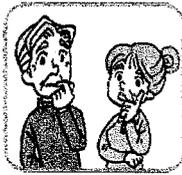
「人の名前を思い出せない」「どこにしまったか忘れてしまう」「今日飲む薬を飲んだかどうか分からなくなる」そんな事象がだんだん多くなって来れば、誰でも認知症という言葉が脳裏に浮かぶでしょう。

いたずらな不安や心配はシルバーライフにとっては無用なことです。認知症の本当の症状や予兆の段階を正しく知ることも大切な事です。



進行した認知症となれば、誰の目にも明らかです。今日の年月日や曜日、時間、季節を間違えることが多くなります。よく行くスーパーまでの道順が分からなくなります。あるいは病院へ行っても病院だと認識出来なくなります。症状が進むと家族や友人であっても認識出来なくなります。これらは「見当識障害」といいます。

さらに、判断力障害、失語・失認・失行などと言う障害があらわれるようになれば、自立した生活は困難となります。そこまで進めば医師の治療や介護の問題になります。認知症は突然、症状が進むものではありません。なので却ってちょっとした物忘れでも認知症になったのではないかと不安になってしまいます。



今回は「体験記」を添えて「脳卒中の予防」について掲載しました。今回は認知症について解説します。脳卒中の体験記は継続して掲載します。

それでは、加齢による物忘れと認知症の記憶障害とはどう違うのでしょうか。

記憶力は20代をピークに加齢とともに減退しますが、記憶力以外の能力は様々な経験や体験から学ぶことで20代以降も成長し、知能全体では50歳ごろまで伸び続けるといわれています。しかし、多くの方は60歳頃になると記憶力に加えて判断力・適応力などに衰えがみられるようになり、脳の機能の老化が始まります。記憶力の老化が進行し物忘れが次第に多くなるのもこの時期ですが、この物忘れは加齢に伴う自然なもので、認知症の症状ではありません。

記憶は、①記銘（情報を学習し覚える）、②保持（情報を記憶として蓄える）、③再生（情報を思い出す）の三段階からなっています。加齢による物忘れでは③の再生の機能が低下することで、覚えていることを思い出すまでに時間がかかるようになるのです。

例えば「約束した時間をうっかり忘れてしまう」「印鑑をどこにしまったか忘れて探している」などは認知症の症状ではありません。「約束したこと」や「印鑑をしまったこと」自体は覚えていて、“自分が忘れていていること”には自覚があります。

認知症の症状による物忘れとは「約束したことを覚えていない」「印鑑をしまったことを忘れる」といった、“そのこと自体”を覚えていられないこと。これは記憶の初期段階である①記銘が出来なくなることによって生じます。

ただし、認知症の初期症状としても物や人の名前が出にくくなったりします。加齢によるものか認知症の初期症状なのかは他の要素も加味して判断する必要があります。たとえば、買い物で計算間違いが多くなった。蛇口やガス栓の閉め忘れや火の消し忘れが多くなった。以前はあった関心や興味が失われた。部屋の掃除や片付けをしなくなった。怒りっぽくなった。など、日常生活・動作に複数の異変が出てきたら要注意です。軽度認知障害と言う認知症の前段階の恐れがあります。軽度認知障害は高齢者の4人に1人にあると言われていています。本格的な認知症にならないためにはこの軽度認知障害の段階で対策・治療を行う必要があります。

今回は「軽度認知障害と認知症の予防について」です。

以上のような事前の調べや準備、日々の体調など、すべてのことを家族と共有しておくことは極めて大切です。実際の場面では、本人は何もすることができず、また発症時には言葉をしゃべれないこともありまから、家族の方の判断と行動がカギとなります。何が起きたかわからず、どうすればよいかわからず、日ごろの準備も無駄になるというものです。さらに次号で介護保険サービスについての経験を紹介したいと思います。

(前ページから) から通院してのリハビリか、転院しての入院リハビリが続くことが想定されるので、急性期の入院中に、どこにどういうリハビリ専門病院があるかも調べておいた方がよいでしょう。その場合、様々な評判や施設の充実度など気になる場所ですが、私はまず交通便利で至近な所在の病院が一番だと思います。通院するのに負担が少なく済みますし、入院するにしても家族が通ってくるのに楽です。入院中は本人よりも家族の負担が思いのほか大きいということも言っておきたいと思えます。ある程度の長期戦となりますから、なるべく近くて便利な病院を選んでおくことは病院選びの大事な要素です。

2017三部旅行の感想

水上末二

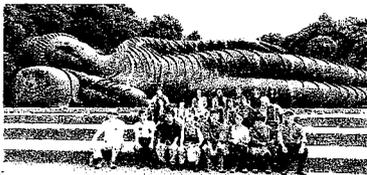
今年も三部旅行に元気で参加できたことが私にとっては喜びのひとつです。千葉県ということもあり、記憶に残る旅でした。

赤山地下壕跡内の地層や崖観音の地層は不思議で驚くばかりでした。

安房と韓国は昔から交流があり、大正15年の大震災時、朝鮮人が暴動をおこすという流言飛語騒ぎがありました。安房では郡長が不穏な噂を打ち消し、朝鮮人が郡内にいるなら十分の保護を加えるべきであるという旨の掲示を出したと記されており、心が暖かくなりました。

そのほかにも感動がいっぱいありました。

楽しい旅でした。みなさん、ありがとうございました。



前原京子

今回ほど頭と体(特に足)を酷使したことはなかった。24日午前中の1時間は日本地図を南北逆様にみることから何が分かるかに始まり「安房国



再発見・館山丸ごと博物館」と題し盛沢山

の話があった。地震津波から命を救ったサイカチの木の話から、関東大震災の時、東京の朝鮮人騒ぎが伝わったが、郡長はうわさを打ち消し安房に忌まわしい鮮人事件の一つも起こらなかった話…など。

青木繁の「海の幸記念館」では小谷家住宅のことやNPO法人の話、館山海軍航空隊・赤山地下壕見学。地下壕はつるはしの跡が残りに、地層が美しく、断層なども見ることができとても良かった。「かにた婦人の村」の敷地内にある「戦闘指揮所」地下壕には3メートル四方に彫られた竜のレリーフが残っていた。一般公開されていないところも見られ、平和学習のおかげと感謝。また「かにた婦人の村」にある1985年に建てられた「鎮魂」と刻まれた「従軍慰安婦の碑」も見学した。

25日には青木繁記念館で説明を受け、満徳寺の釈迦涅槃仏の足紋に触れ(願いが叶うという)、大福寺(崖観音)では結構な階段を上り、崖の上の大きなスズメバチの巣を初めて見てびっくり…。

次回はもう少し楽な行程でよろしく。

三部合同学習旅行会・安房国再発見の旅 河西治彦

幸田旅館の勉強会、館山まるごと博物館による様々な出来事、1時間半の講義では到底無理な内容、特に注目された点は、日本地図を逆さまにし館山地区をアメリカの攻撃から防御作戦を図ったこと。午後は赤山地下壕跡、長野の松代の地下壕も見学した時も思ったが、2キロにわたりツルハシで掘り、基地を完成し戦争に備えた。次は今回の旅行の一番の難所「かにた婦人の村」見学。山登りをがんばったせいで、翌日地下鉄の駅から家まで歩いている途中、腰が急に痛み出し家に到着するまで相当の時間を費やしました。宿泊旅館の洞窟風呂、懇親会、二次会、楽しみました。

二日目、布良崎(めらさき)神社を訪ねた時の話では、かつて布良の港はマグロ漁で賑わっていたそうです。今では青森県の大間が一番手ですが、青木繁「海の幸」記念館、「海の幸」をはじめとして数々の油絵、28年の短い生涯、ちなみに海の幸はパリ博覧会に出品されました。

須野崎灯台、満徳寺の涅槃仏、館山城の建つ城山公園、崖観音と呼ばれて親しまれている大福寺、を見学し帰路に着きました。2日間、例年になく大いに疲れましたが、来年も参加することを楽しみにしております。

安房の国は【永遠の〇】の聖地

浅賀弘之

古くより布良(めら)の漁師は、館山沖の太平洋で黒潮と親潮の海流にのってくる魚を獲った。「冬のマグロ」を延縄船で獲って、江戸《壺岸島》に水揚げした記憶が、日本列島の『逆さ地図』でよみがえった。

油絵に再現したのが青木繁「海の幸」で、太古の「はだかの漁師」が担いでいる魚は、布良の海で一年中獲れた「サメ」。勇壮な漁と、夢想の異界を近くに感じた。恋人福田たねとの遺児は「笛吹童子」作曲の福田蘭堂で、孫は石橋エータローとなり、親子二代で【三漁堂】の店主だった。うまい酒は異界の居酒屋、ノドも乾いた。

大正12年9月1日の関東大震災で館山の98%が壊滅した。日本海軍は2.4m隆起した海辺を埋め立て「航空隊飛行場(別名は陸の空母)」が昭和5年にできた。立山は『真珠湾』と地形が似ていた。航空技術部長の山本五十六等は【ゼロ戦】を開発し、パイロットの訓練を始め、爆弾を命中させる技術を高めた。奇襲攻撃は11年後!

海に沈む夕陽と可憐な花が咲く風景と、戦争遺産を再びつくる異界の日々を、組合の学習会で妄想しています。

漢字クイズで脳トレ

(答は5ページ)

① 次のAグループとBグループから1字ずつ選んで、組み合わせて漢字を作りましょう。

例・粒	A	田	木	言	売	B	五	糸	一	口
		貝	米	金	立		占	十	ト	

② 次のカタカナを使って漢字を作りましょう。

例・仏	タ	ム	イ	ハ	カ	ロ
-----	---	---	---	---	---	---



青木繁「海の幸」記念館にて